

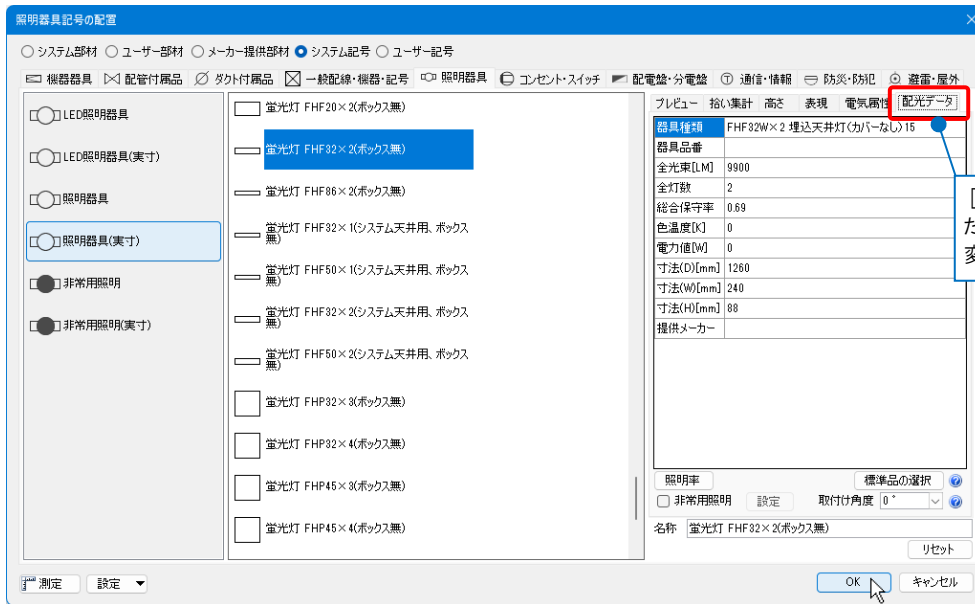
## Q 照明器具の配置個数を配光データから設定したい

## A [範囲上に配置]を選択し、[照度計算]で算出します

照明器具の配置時に、配光データから照度計算を行い、必要灯数を算出して配置時の個数に反映させることができます。

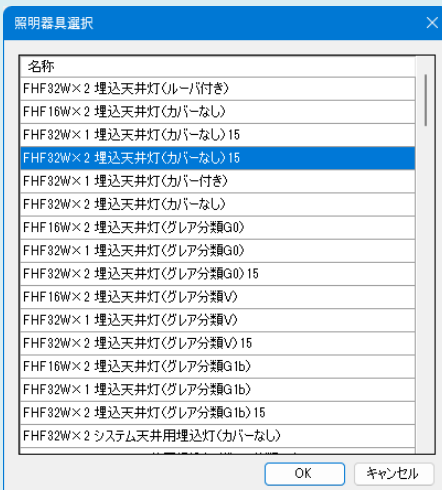
1

配光データが設定された照明器具を選択し[OK]をクリックします。



### ●補足説明

配光データが設定されていない器具の場合は、[配光データ]タブ-[標準品の選択]で照明器具を選択して、配光データを設定することができます。



2

配置方法は[範囲上に配置]を選択し、[照度計算]をクリックします。



3 [照度計算]ダイアログで設計照度の[室名]を選択します。

照度計算

設計照度  
室名 **事務室** 設計照度 750.0 lx

室指数  
間口 0.00 m × 奥行 0.00 m 図面上で指定  
= 被照明面積 0.00 m<sup>2</sup>  
天井高さ 3.20 m - 器具の下がり 0.00 m - 作業面高さ 0.80 m  
= 光源の高さ 2.40 m  
室指数 0.00

反射率  
天井 70% 壁 50% 床 10%

器具  
器具の光束 9900 lm  
固有照明率 0.36 確認  
保守率 0.69  
器具の数 0.00  
計算  
(横) 2 × (縦) 2 = 4

OK キャンセル

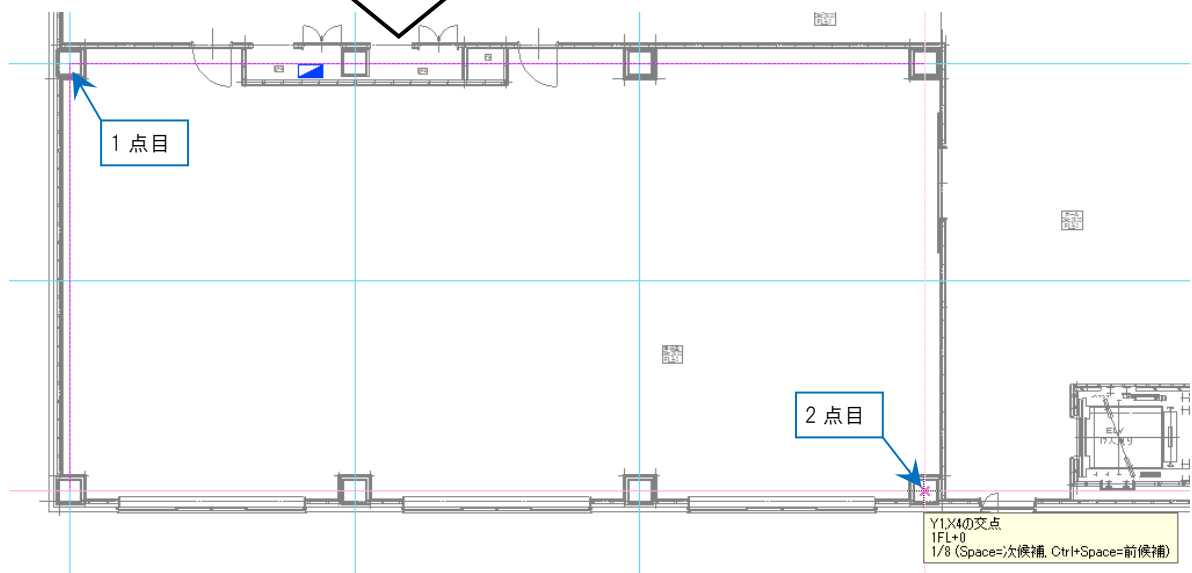
[室名]に応じて、[設計照度]、  
[作業面高さ]が更新されます。

4 室指数の[間口]と[奥行]を入力します。[図面上で指定]を選択すると、図面上で対角2点をクリックして室範囲を指定し、入力することができます。

照度計算

設計照度  
室名 **事務室** 設計照度 750.0 lx

室指数  
間口 0.00 m × 奥行 0.00 m **図面上で指定**  
= 被照明面積 0.00 m<sup>2</sup>



照度計算

設計照度  
室名 **事務室** 設計照度 750.0 lx

室指数  
**間口 21.00 m × 奥行 10.50 m** 図面上で指定  
= 被照明面積 220.50 m<sup>2</sup>

5

室指数の[天井高さ]、[器具の下がり]、[作業面高さ]を設定し、反射率を選択します。

天井までの高さ、天井からの器具の下がり高さ、作業面の高さを入力します。

[間口]、[奥行]、[光源の高さ]から室指数を求め、表示します。

天井、壁、床の反射率を設定します。天井の反射率が0%の場合、壁や床の反射率も0%になります。

器具の光束、固有照明率、保守率は選択した器具の配光データの値が反映されます。[確認]をクリックして照明率を確認できます。

6

[計算]をクリックすると、指定した範囲に配置する器具の個数が(横)、(縦)に算出されて記入されます。

[OK]をクリックすると、計算結果が[配置方法]の[個数]に反映されます。

7

リボンでその他の設定を行い、対角 2 点をクリックすると、設定した個数を配置できます。

